

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 7 月 7 日 (2011.7.7)

【公開番号】特開 2009-279100 (P2009-279100A)

【公開日】平成 21 年 12 月 3 日 (2009.12.3)

【年通号数】公開・登録公報 2009-048

【出願番号】特願 2008-132579 (P2008-132579)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 5 月 18 日 (2011.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域内に配置され遊技媒体が入賞可能な始動口と、
該始動口に遊技媒体が入賞したことを検出する入賞状態検出手段と、
該入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づいて抽選を行う抽選手段と、
所定の開閉動作を行い、閉状態から開状態に変化したときに前記遊技媒体が入賞可能となる開閉入賞装置と、

前記抽選手段の抽選結果が当りである場合には、前記開閉入賞装置の開閉動作を行うことで、遊技者に利益を付与する利益付与状態に制御する利益付与状態制御手段と、

前記利益付与状態後の抽選において前記利益付与状態に制御される確率を通常時よりも高い高確率状態に制御する高確率状態制御手段と、を備えた遊技機において、

前記抽選手段の抽選結果が当りとなるのを契機として、前記利益付与状態後の抽選において前記高確率状態に制御することで、前記利益付与状態が連続的に繰り返される態様を複数回にわたって制御可能とする連続利益付与状態制御手段と、

該連続利益付与状態制御手段により制御可能とする前記利益付与状態の回数を複数種類記憶する利益付与回数記憶手段と、

前記複数種類の利益付与状態の回数からいずれかの回数を決定する利益付与回数決定手段と、をさらに備え、

前記連続利益付与状態制御手段は、前記利益付与回数決定手段の決定結果に基づく利益付与状態の回数に達するまで、前記抽選手段の抽選結果が当りとなるごとに前記利益付与状態に制御することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記遊技領域に向けて遊技媒体を打ち込む発射手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づいて乱数を取得する乱数取得手段を備え、

前記抽選手段は、前記乱数取得手段により取得された乱数に基づいて抽選を行うことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。